

# OMIYA MAIL NEWS



JR EAST  
TRANSPORT  
SERVICE WORKERS  
UNION

JTSU-E OMIYA 大宮地方本部

JR東日本輸送サービス労働組合

JTSU-E OMIYA 大宮地方本部

2025.12.01  
No. 016



HOME PAGE

TWITTER

申2号

## 2025年3月ダイヤ改正検証についての申入れ

【   : 組合、   : 会社】 11月26日開催 交渉要旨その10

### 《大宮統括センター》

● どのような計画なのか？

● 暗い編成がある認識に無い。2025年度から3カ年計画で交換していく。

8. 夜間帯の女性専用車運転時間帯は、各駅に案内担当を配置し車掌の案内放送だけではない体制の強化を図ること。

(回答) 業務に必要な体制については、確保しているところである。

● 男性が乗車してしまっている。お願いするにしても厳しい状況だ！

● 警備員の体制を調整できないか？

● 強制することが出来ないため、マナー放送同様、お願いベースでやっていくしかない。

● 他の業務に従事していることもあり、状況に応じて出来る対応をお願いしたい。

### 《宇都宮統括センター》

1. 日光線の鹿沼7:00発の列車が増発となったが、後続列車の混雑は解消されたとはいえないため設定時間を再検討すること。及び、現行の継続乗務も解消すること。

(回答) 列車ダイヤの設定については、お客様のご利用状況等に合わせて設定しているところである。なお、行路の設定については、乗務割交番作成規程に基づいて行っているところである。

● 828Mは170~180%の乗車率と認識している。車両運用で解消できないか？

● 1編成でも増やせないのか？

● 826Mの増発の効果は出ている。828Mの鶴田~宇都宮間の混雑は減少している。単線なのでこれが精いっぱい。

● 予備編成はあくまでも予備であり、増やす考えに無い。ご意見として承る。

2. 烏山駅が無人化されたが、安全確保とサービス向上の観点から多客が予想される繁忙期には駅係員を配置すること。

(回答) 業務に必要な体制については、確保していく考えである。

《その11へつづく》